



乳がん市民公開講座「明日の私のために」

乳がんの診断と治療において放射線はなくてはならないものです。乳がん検診はマンモグラフィーから始まります。乳がん診断および治療を目的として超音波・MR・CT・PET・ガンマカメラなど様々な放射線関連の検査を行います。それらの検査には放射線を利用するものもあり、その際の被ばく量も気になります。また、放射線治療は手術・薬物療法に並ぶ乳がんの3大治療の一つです。しかし、普段あまり取り上げられない地味な存在のため、情報量が少ないのも事実です。今回、乳がんの診断と治療におけるそんな放射線の役割と副作用についての最新の情報をお届けします。

日 時 2017年11月11日（土）

午後2時～午後4時（開場1時30分）

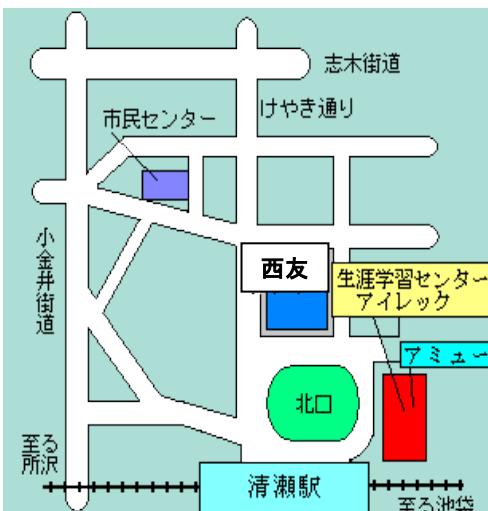
会 場 清瀬市生涯学習センター 7F アミューズホール

〒204-0021 東京都清瀬市元町1-2-11（西武池袋線：清瀬駅北口すぐ）

TEL 042-495-7001 http://www.city.kiyose.tokyo.jp/

参加費 無料

※会場の都合により、概ね先着180名様は着席可能です。



＜プログラム＞

都合により変更になる場合があります。

テーマ：乳がんと放射線

-診断と治療における放射線の役割-

＜司会＞ (公財)結核予防会 複十字病院 乳腺センター
武田 泰隆

○ 乳がんの放射線診断

-検診と診断における放射線の役割と被ばく-

(公財)結核予防会 複十字病院 乳腺センター
小柳 尚子

○ 乳がんの放射線治療

-放射線治療の位置付けと副作用-

帝京大学医学部附属溝口病院 放射線科

多湖 正夫

➤ 「多湖正夫とゆかいな仲間たち」によるミニコンサートを予定しています

※ホールロビーにて、術前術後の生活ケア情報コーナー及び「乳がん」早期発見のための啓発コーナーを予定しています。

主 催 (公財)結核予防会
複十字病院 乳腺センター

後 援 清瀬市医師会
QOL 総合研究所(Q研)

～お問合せは～

(公財)結核予防会
複十字病院 乳腺センター
電話 042-491-4111
武田 まで